

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6年 8月21日更新

事務事業名		墓地改葬許可事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	市民生活部	課長名	合志 義浩
	施策	18	住環境の充実			所属課	環境衛生課	担当者名	黒田 朋宏
	施策の柱	56	環境衛生の充実			所属班	環境衛生班	(内線)	1144
予算科目		会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10124	根拠法令	墓地、埋葬等に関する法律 合志市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成19年度までは県の許可事業であり、市では相談を行っていたところであるが、平成20年度に権限移譲で市に移管された。墓地改葬に関する手続きや新規墓地の経営及び変更、廃止手続きにおける事前相談、申請受付、審査、許可証交付事務を行っている。
【業務の流れ】	墓地経営許可に関する手続きの場合、墓地造成の事前相談、申請受付、審査、現地確認、許可証交付 改葬許可における手続きの場合、納骨状況及び改葬先に関する事前相談、申請受付、許可証交付
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金（負担金）、需用費（消耗品費）
【意見や要望】	改葬手続きや合志市内の埋葬可能な墓地、納骨堂の所在地等に関する問い合わせが寄せられている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動) (DO)	6年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
墓地改葬許可申請に伴う許可証発行事務を57件行った。	墓地及び埋葬に関する法律に基づく墓地経営及び改葬に係る各種申請・許可事務、墓地関係事務を適正に執行するための研修(費用：負担金)の受講。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ ア: 改葬に伴う相談件数	件	墓地関係図書を購入しないことに伴う需用費(消耗品費)の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等申請者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
	⇒ ア: 改葬に伴う申請件数	件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
改葬希望者に対して、適正な改葬方法を周知し、適切な改葬手続きにより許可申請をしていただく。	⇒ ア: 申請書受理数/申請数	%
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
意図は適正な墓地の経営を目指すことなので、成果指標を「申請書受理数/申請数」とした。申請書の受理までに事前に相談を行うようにしているので、目標値を「100%」と設定した。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込
① 活動指標	ア	件	37	91	40	57	40	40	40	40
	イ									
② 対象指標	ア	件	37	91	40	57	40	40	40	40
	イ									
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
	イ									
投 入 費 用	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円			61	56	56	61	61
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	0	0	61	56	56	61	61
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	56	56
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
人 件 費	正職員従事人数	正職員従事人数	人	3	2	5	3	5	5	5
		延べ業務時間	時間	120	250	300	300	300	300	300
	(B) 人件費計	(B) 人件費計	千円	469	951	1,195	1,092	1,195	1,195	1,195
		トータルコスト(A)+(B)	千円	469	951	1,256	1,148	1,251	1,256	1,256

事務事業名	墓地改葬許可事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5 年度的事後評価、ただし複数年度事業は 5 年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5 年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒ 【理由】
	② 6 年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり ⇒ 【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策】 申請書の受理までに事前協議を実施するようにしているため、目標達成の見込みはある。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒ 【理由】 適正な申請のみ審査し受理するものであり、向上余地は無い。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ☒ 他に手段がない ⇒ 【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒ 【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒ 【理由】 類似事業なし。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒ 【理由】 墓地経営又は改葬許可に伴う許可及び許可証交付であるため、削減の余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒ 【理由】 申請相談等に応じて対応しているので削減余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒ 【理由】 市内の墓地経営許可及び市内に納骨されている遺骨の改葬許可であるため、市の事務として行うのは公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒ 【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒ 【理由】 墓地経営許可及び改葬許可は市が行う事務であるため、適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

住民の方から埋葬するための納骨堂や墓地についての問い合わせがあった。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要） <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								